



広報

# かなぎ

編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町  
大字金木字朝日山323  
電話 ☎ 2111 内線240

\*\*\*\*\*



新成人おめでとう

1993  
9

No.329

8月15日の成人を祝う会  
で150名が大人の仲間入り

# 深刻な冷害



今年は大月以降、長期に渡る日照不足、低温等の不順天候が続き、稲の生育が遅れていました。例年だと太陽がジリジリ照りつけ暑い夏がやって来るのに今年はいたって過ごしやすく、それでも稲穂が出る頃までに回復してくれればと天候を見守ってきたものの、良かったのは数日間だけで日を増すごとに稲の生育が遅れ出し、更に追い討ちをかけるようにイモチ病が発生。大冷害だった昭和五十五年より厳しいものになると見込まれています。

町では、冷害対策に万全に対処するため八月十七日に、

厳しい表情で看板を設置した町長

- 天災資金
- 自作農維持資金
- 農家負担軽減対策の延納要請
- 町県民税、国民健康保険税の減免
- 国民年金の申請減免措置

- 3 生活資金の確保
  - 種もみ代金の助成
- 2 再生産資金の確保
  - 種もみ申込数量の把握と確保
- 1 指導対策
  - 被害実態の把握
  - 適切な管理指導
  - 的確な情報の提供

農作物不順天候対策本部（本部長 田中町長）を設置し、出穂状況調査、管理指導、情報の提供などを行なって来ましたが、その後天候の回復も見られず、出穂の遅れが拡大し、不稔障害や遅延障害の恐れがあることから、八月二十六日付けで農作物冷害対策本部（本部長 田中町長）に切り替えました。

今後の対策として、対策本部では

九月一日には、木村守男農林水産政務次官が県内の水田を視察。弘前市、五所川原市に続いて当町を訪れ、喜良市芦ヶ沢の展示圃を視察しました。

金木地区農業改良普及所長（村上ウメ子）らから現状報



稲の状態を確認する木村政務次官

- 5 就労機会の確保
    - 救農土木事業の早期実施
    - 出稼者の安定就労確保などを計画し、更に冷害対策の強化に取り組んでいます。
- 町でも、国、県等に対し、県内市町村のトップを切って「天災融資法の早期発動、激甚災害法の指定」「被害の適

## 木村農水政務次官が当町を視察

告を受け、稲を視察。農家の人たちからの「今までにない冷害で農家は苦しんでいます。どうか救済措置の早期実現をお願いします。」といった要望に熱心に耳を傾けていました。

また、田中町長からは、十数項目に渡る内容の陳情書が手渡されました。

これを受け木村次官は「このような状況は深刻に受け止めています。調査結果を踏まえ、できるだけ早いことは早期実現できるよう努力します。どうか農家の皆さんも、県・町・農業団体と連携プレーで最後まであきらめずに頑張ってください。」と述べ、農家の人たちを激励しました。

正な評価と農業共済金の早期支払「種もみの確保、助成」等十三項目に渡る陳情を行ない、救済措置を講じてもらえるよう要望し、努力していましたが、農家の皆さんも今こそ結束し、最後まであきらめず冷害対策に取り組んで頑張りましょう。



# インフルエンザ予防接種 果たして効果はあるのか

昨年猛威をふるったインフルエンザ。予防接種したのに風邪をひく。そんな事もあってか、インフルエンザ予防接種は、昭和六十二年から任意接種となり、予防接種する人も対象者の実に半分以下に激減。予防接種は本当に効かないのか、昨年十一月から今年二月までの風邪ひきの状況を小学生を対象に調査を行いました。

## 特效薬のない 急性伝染病

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを吸い込むことで感染する急性伝染病の一つで、一度流行すると伝染速度が早いので、全国的な大流行を巻き起こします。一般的な風邪と症状が似ているため、素人目には区別しにくいのですが、悪寒、頭痛、発熱などが強く、結膜の充血や気管支炎、肺炎などの合併症になつたりするのが特徴で、これといった特效薬もないことから恐れられている病気の一つです。

現在、唯一の有効な予防法として予防接種が保育所、幼

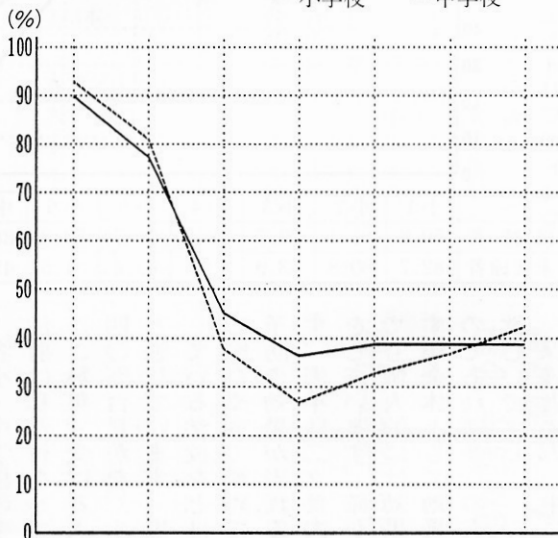
稚園、小・中学校などの児童生徒を対象に実施されています。

## あらかじめ免疫を高めて 流行を抑える予防接種

インフルエンザ予防接種は昭和五十一年から予防接種法に基づき、集団生活をする児童生徒を対象に行なわれていますが、各方面の研究の成果や意見等から、昭和六十二年から任意接種という形が採られました。

これは、接種するかしない

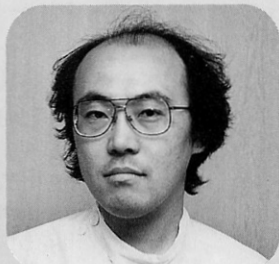
## 予防接種実施状況



	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度
小学校	89.8	77.2	45.0	36.4	38.8	38.8	38.8
中学校	92.9	81.0	37.8	26.8	32.7	36.7	42.3

## 私の意見

予防接種の効果は  
明らかです

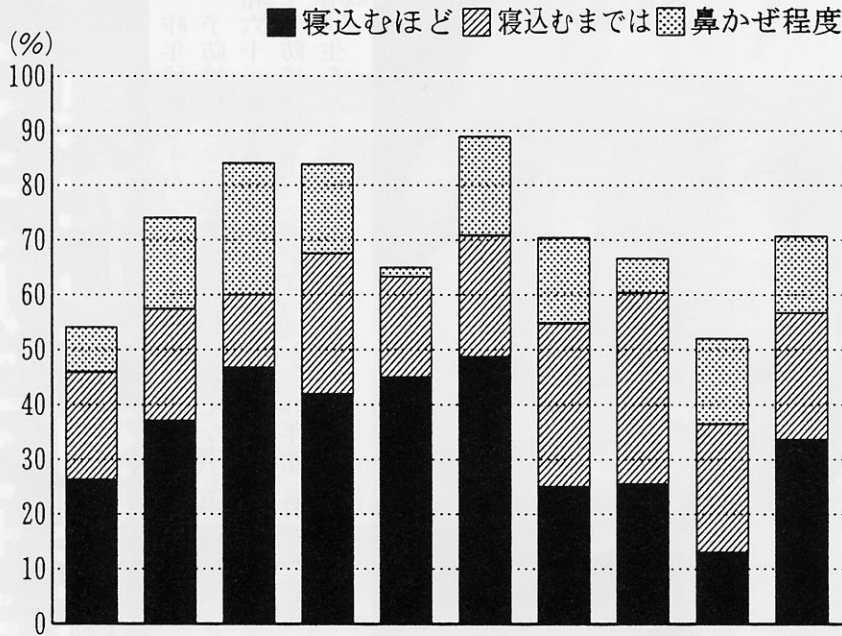


公立金木病院  
小児科医長 小谷健児

全国的に、予防接種を受けた

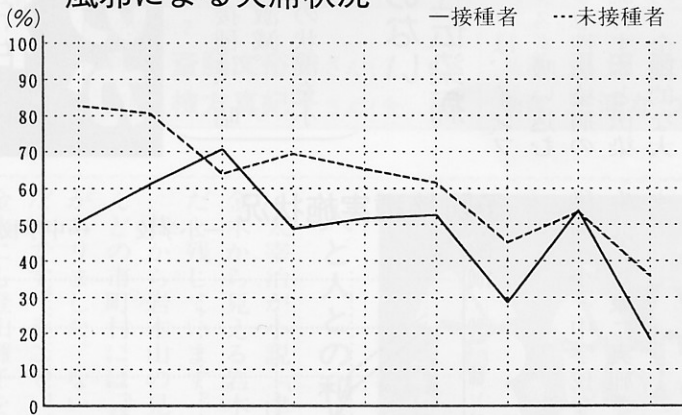


接種者の風邪ひき状況



	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
寝込むほど	26.2	37.0	46.7	41.9	45.0	48.6	25.0	25.4	13.0	33.6
寝込むまでは	19.7	20.4	13.3	25.6	18.3	22.2	29.8	34.9	23.4	23.1
鼻かぜ程度	8.2	16.7	24.0	16.3	1.7	18.1	15.5	6.3	15.6	13.9
合計	54.1	74.1	84.0	83.8	65.0	88.9	70.3	66.6	52.0	70.6

風邪による欠席状況



	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
接種者	50.8	61.1	70.7	48.8	51.7	52.8	28.6	54.0	18.2
未接種者	82.7	80.8	63.9	69.5	65.4	61.5	45.2	53.6	35.9

かを保護者に任せるといっても、当町においてもこれが実施され、それまでは九十%以上接種していたのが昭和六十三年からは五〇%を割る結果となっています。

予防接種は、最も罹患率の高い児童・生徒に対し、あらかじめワクチンを接種することで免疫を高め、流行を抑える目的で行なわれているもので、対象者の半分以下という接種率で果たして効果があるのでしょうか。

未接種者の二人に一人は強い風邪

調査は、予防接種を受けた人、受けなかった人ごとに、「寝込むほど強くひいた」「寝込むまではいかなかったが体具合が悪くなった」「鼻風邪程度」の三つに大別し行ないました。

全体で何らかの風邪の症状が出たのが接種者七〇・六%に対し未接種者八四・四%と一四%も多く、風邪による欠席者も同じように未接種者の方が一四・一%多くなっています。

風邪の症状別では、寝込むほど強くひいたと答えたのが接種者三三・六%に対し未接種者では四九・九%と非常に

人は受けない人に比べて、たとえインフルエンザにかかったとしても、重症度が低く、例えば発熱しても期間が短いとか熱がそんなに高くない、学校を休む期間が短いなど明らかに優位性があると言われています。

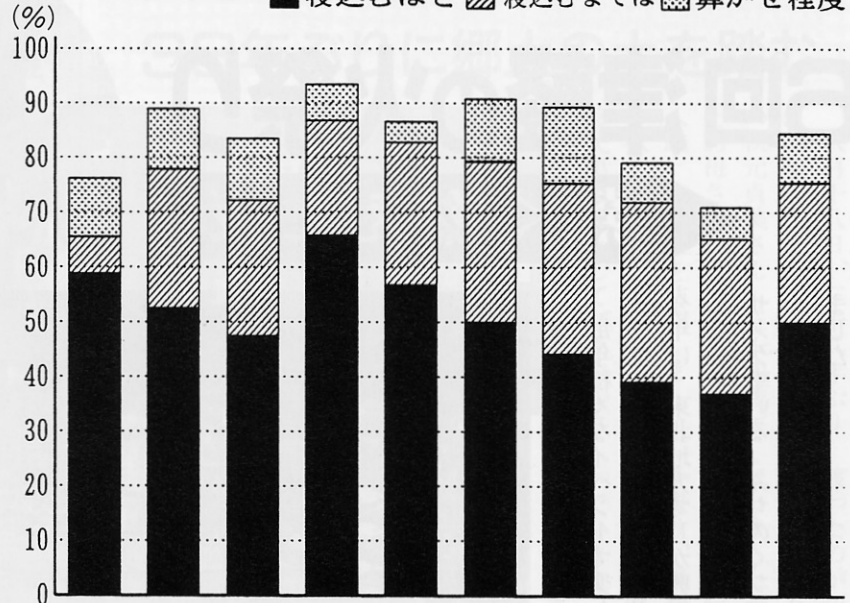
今回のデータでも、合計の比率を見てあまり変わらないと思うかも知れないけど重症度を見れば明らかに差が出ていると思います。接種してない方が、寝込むほど強くひいたと答えた人が断然多くなっています。

各小・中学校の予防接種の注射は私が行なっていますがここ数年、受ける人は三〇〜四〇%台しかなく少ないなあと感じています。集団生活をしている学校などは七〇〜八〇%台やって初めて全体的に予防の効果が表れると思います。去年は二クラス学級閉鎖をしています。確かに少数人数でも個人的には効果はありますが全体として効果を上げるのであれば多くの人にやって欲しいですね。

保護者の方の中には、予防

### 未接種者の風邪ひき状況

■ 寝込むほど ▨ 寝込むまでは ▩ 鼻かぜ程度



	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
寝込むほど	58.7	52.5	47.4	65.7	56.7	50.0	44.1	39.1	36.9	49.9
寝込むまでは	6.7	25.3	24.7	21.0	26.0	29.2	31.2	32.7	28.2	25.5
鼻かぜ程度	10.7	11.1	11.3	6.7	3.8	11.5	14.0	7.3	5.8	9.0
合計	76.1	88.9	83.4	93.4	86.5	90.7	89.3	79.1	70.9	84.4

多く、予防接種しなかった人の二人に一人は強く風邪をひいたことになりす。また、鼻風邪程度と答えたのは接種者一三・九%に対し未接種者九・〇%と逆に接種者の方が多くなっており、予防接種を

受けた人の方が軽く済んでいると言えるのではないでしようか。

### 予防接種により 症状が軽減

このように、予防接種はあ

も風邪をひいたりするので効果があるかどうか分からないと考えるか、予防接種したから軽い症状で済んだと考えるか個人個人で違ってくると思いますが、集団生活するうえで今一度予防接種について考

る程度効果があるという結果になっていきます。当町だけの数字でこれだけの差があるということは、県、更には全国的に見ればその差は歴然として表れてくるでしょう。予防接種して



え直す必要があるのではないでしようか。現時点で、インフルエンザ対策はワクチンの予防接種しかないのですから。

### 風邪をひかないための

## 8カ条

- 1、偏食しない
- 2、睡眠を十分とる
- 3、からだを鍛える
- 4、厚着をしない
- 5、マスクを利用する
- 6、室内を換気する
- 7、必要以上に人ごみに出ないよう心がける
- 8、外から帰ったら「うがい」「手洗い」をする

接種しても風邪をひいてしまつて、折角痛い思いをしてやつたのに効果がないのではという捕らえ方をする人もいます。インフルエンザにはいろんな型があつてその年に流行すると思われる型のワクチンを前もつて作るのですが、最近ではかなり詳しいデータも揃っているのではずれることはほとんどなくなつてきました。それに副作用とか、タマゴアレルギーは受けられないとか神経質に考えていますが今のワクチンは精度が良くないので多少のタマゴアレルギーでも受けれるようになっていきます。インフルエンザの予防接種をしても一般的な風邪をひくこともあり、症状もほとんど同じものですから予防接種の効果があつたと受け止められがちです。しかし、例えばインフルエンザにかつたとしても重症度が低いというのは町のデータでも、全国的なデータからも実証されているのですから、私個人の意見からすれば予防接種した方が断然良いと思います。

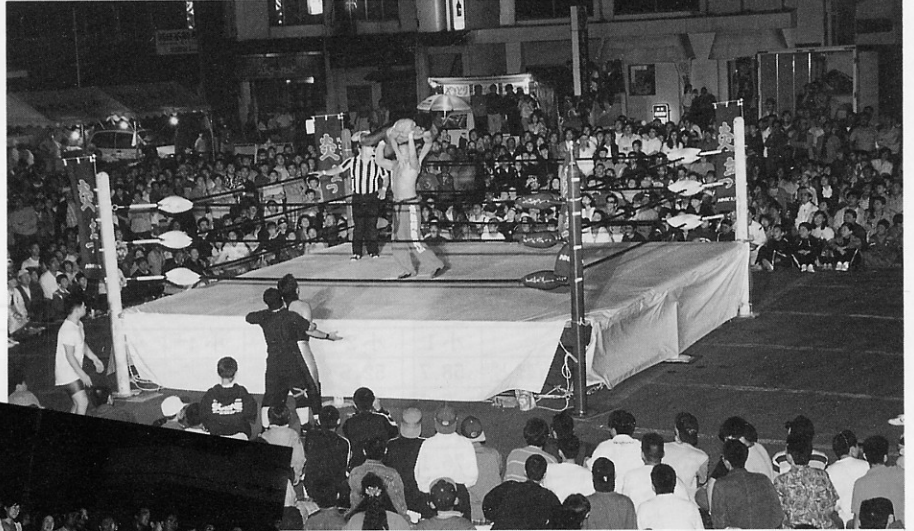
# 第6回 津軽の火祭り

## 熱く燃えた夜



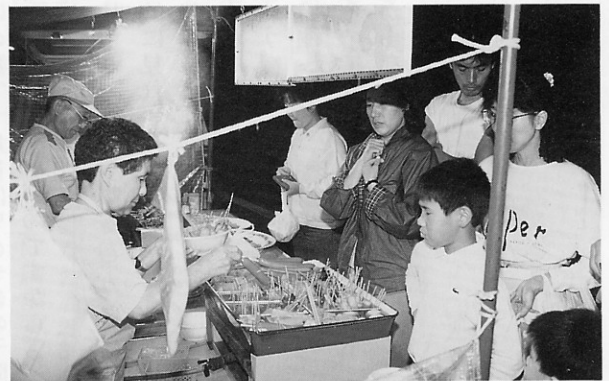
ワーカッとい

【津軽の火祭り】  
毎年様々なイベントで楽し  
ませてくれる「津軽の火祭り」  
今年も、東北地方でしか興行  
しないというザ・グレイト・  
サスケ率いる『みちのくプロ  
レス』で人々を熱く燃えさせ  
ました。



スッゲー

場外乱闘になるか



寒い時には“おでん”が一番



僕にも歌わせて



ジャン・ケン・ポン! 東京ディズニーランドへ行くぞ~



# “ヤマセ、も吹っ飛ぶ”

# '93 金木夏まつり &



さあ、これから  
まつりだ～



ラッセラー、ラッセラー



カラオケー等賞

【金木夏まつり】  
華麗な手さばきの「奴踊り」と威勢のよい「みこし」のパレードで始まった夏まつりは「ねぶた」と第一回町民カラオケ大会、歌謡ショーで冷夏を吹き飛ばすかのように盛り上がりを見せました。



疲れちゃった



華麗な手さばき



私たちも輪に入れて～



威勢よくワッショイ、ワッショイ



多岐川舞子さんも熱唱